

環境推進総括責任者 ごあいさつ



東北電力株式会社

環境推進総括責任者

常務取締役 佐久間 直勝

企業グループ一体となって、持続可能な社会を目指してまいります。

当社企業グループは、環境保全を経営の重要課題のひとつと位置づけ、「東北電力グループ環境方針」に基づき、3カ年間にわたる中期環境行動計画を策定しながら、環境への取り組みを着実に進めております。

中期環境行動計画においては、次頁に記載する5つの重要課題を掲げて取り組んでおり、特に安全確保(Safety)を大前提とした、エネルギー安定供給(Energy security)、環境保全(Environmental conservation)、経済性(Economy)の同時達成を目指す「S+3E」の観点から、地球温暖化対策に努めていく必要があると考えております。そのため、引き続き、再生可能エネルギーの導入拡大、火力発電の熱効率向上、お客さまの省エネルギーに役立つ電化システムの提案など、需給両面からCO₂排出抑制に向けて着実に取り組んでまいります。

また、当社は、低炭素社会の実現において原子力発電は重要な電源であると考えております。今後も、原子力発電所の再稼働に向けて、安全を最優先に、新規制基準適合性審査への対応や安全対策工事を着実に実施するとともに、規制要求を満足するにとどまらず、最新の知見を取り入れながら、より高いレベルの安全確保に向けて努力してまいります。

当社企業グループは、地域の皆さま、お客さまお一人おひとりを大切に、お客さまから選択され、地域とともに成長するグループを目指すと同時に、グループ一体となった環境への取り組みと、地域社会・お客さまとのコミュニケーションにより社会的責任を果たしながら、持続可能な社会の実現に向けて努めてまいります。